

2002年・夏 全世界同時公開

メル・ギブソン

a message

啓示

message

通告



それは——決して気づいてはいけない サイン 兆候

1999年—
「シックス・センス」「アンブレイカブル」
M.ナイト・シャマラン監督最新作
戦慄の新世紀スリラー

サイン

s i g n s

史上最高額の脚本にハリウッド騒然

全てが明らかになるその瞬間
世界は「シックス・センス」を超える恐怖に
叩き込まれる。



全世界で870億円を超える驚異的大ヒットを記録した「シックス・センス」から3年——鬼才M.ナイト・シャマラン監督が放つ最新作「サイン」が、ハリウッドに前作以上の《事件》を巻き起こしている。

その脚本に、映画史上最高額(推定で10数億円)が支払われたからである! 当然のことながら、マスコミの注目はその内容に集中したが、台本はトップ・シークレットとしてスタジオの金庫に保管されており、撮影に関わったごく一部の者の目にしか触れていない。

「ヒッチコック監督の『鳥』にインスピレーションを得た」と語るシャマラン監督は、映画への手がかりを容易に与えてはくれない。彼の言葉は、我々をさらなる迷宮へと誘うだけだ。だが、その全てが白日の下にさらされた時——世界は「シックス・センス」を超える恐怖に叩き込まれることだろう。

Story

神に背を向けた元牧師——彼の農場に現れた巨大な“サイン”とは…

グラハム・ヘス(メル・ギブソン)は信仰心篤き牧師であったが、予期せぬ悲劇が彼の人生を変えてしまう。ある日突然、最愛の妻を事故で亡くしたのだ。臨終の妻を看取るグラハム——その瞬間、ある《霊的な現象》が起こり、彼は神に対して大いなる疑念を抱き始める。

この事件がトラウマとなり、グラハムは牧師を辞めて農夫となる。弟と2人の子供たちとの、穏やかな日々——だがその平穡は、突然に打ち破られる。農場のとうもろこし畠に忽然と現れた、巨大な“サイン”によって…。

その“サイン”は何を意味するのか? そして、なぜ彼の農場に出現したのか? その答えを知ろうとした瞬間、グラハムは恐るべき真実への扉を開けてしまったのだ…。

サイン

配給:ブエナビスタ インターナショナル(ジャパン) ©Touchstone Pictures (オフィシャルHP) WWW.movies.co.jp

9月21日(土)公開決定!

梅田・HEPナビオ8F 06(6316)1312

なんば・高島屋前 06(6633)0707

なんば・千日前 06(6641)3719

京都四条河原町・みずほ銀行西上り 075(221)0636

梅田スカラ座

南街会館

敷島シネポップ

京極 東宝